Form No. 3460-410 Rev B

CE キット

Groundsmaster® 7200 および 7210 トラクションユニット

モデル番号 30240

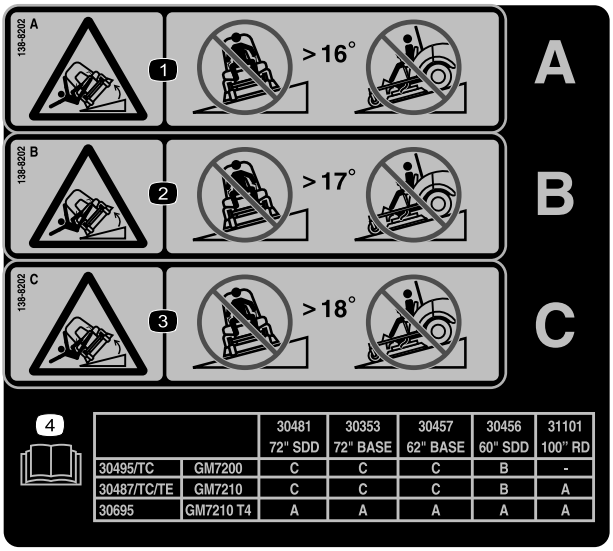
取り付け要領

注 前後左右は運転位置からみた方向です。

安全について

安全ラベルと指示ラベル

注 危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



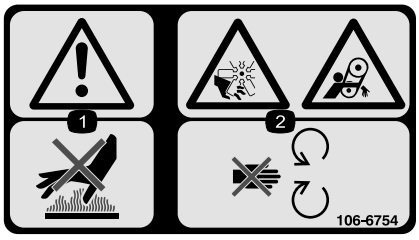
		30481 72" SDD	30353 72" BASE	30457 62" BASE	30456 60" SDD	31101 100" RD
30495/TC	GM7200	C	C	C	B	-
30487/TC/TE	GM7210	C	C	C	B	A
30695	GM7210 T4	A	A	A	A	A

decal138-8202

138-8202

注 このマシンは、業界で推奨される最大傾斜角度を用いた前後方向および左右方向の標準安定試験に合格しており、使用を認められる法面の最大角度がデカルに記載されています。斜面で運転する場合の条件や注意点について、また、特殊な天候や場所条件のもとでこの機械を使用することができるかどうかを判断する方法について、*オペレーターズマニュアル*で確認してください。同じ斜面上であっても、地表面の条件が変われば運転条件が変わります。斜面では可能なかぎりカッティングユニットを地表面まで下げておいてください。斜面上でカッティングユニットを上昇させると機体が不安定になる恐れがあります。

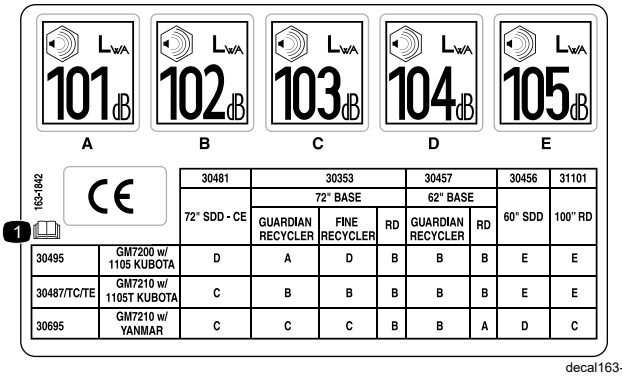
1. 転倒の危険 16度以上の斜面で運転しないこと。
2. 転倒の危険 17度以上の斜面で運転しないこと。
3. 転倒の危険 18度以上の斜面で運転しないこと。
4. *オペレーターズマニュアル*を読むこと。



decal106-6754

106–6754

1. 警告 表面が熱い触れないこと。
2. ファンによる手足切断危険、およびベルトによる巻き込まれの危険可動部に近づかないこと。



		30481 72" SDD - CE	30353 72" BASE GUARDIAN RECYCLER	30353 72" BASE FINE RECYCLER	30353 72" BASE RD	30457 62" BASE GUARDIAN RECYCLER	30457 62" BASE RD	30456 60" SDD	31101 100" RD
30495	GM7200 w/ 1105 KUBOTA	D	A	D	B	B	B	E	E
30487/TC/TE	GM7210 w/ 1105T KUBOTA	C	B	B	B	B	B	E	E
30695	GM7210 w/ YANMAR	C	C	C	B	B	A	D	C

decal163-1842

163-1842

1. *オペレーターズマニュアル*を読むこと。

© 2026—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE UK CA

この文書は翻訳です。 (JA)

Printed in the USA

禁無断転載

3460-410

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行う。
2	ラッチサポート ラッチブラケット ロックアセンブリ ボルト5/16 x ¾" ボルト5/16" x 2" ロックナット5/16"	1 1 1 1 2 3	以下の要領でフードアセンブリを取り付けるクボタエンジン搭載機。
3	ラッチサポート ラッチブラケット ロックアセンブリ ボルト¼ x ½" ボルト¼ x ¾" ワッシャ5/16" ロックナット¼"	1 1 1 1 2 2 3	以下の要領でフードアセンブリを取り付けるヤンマーエンジン搭載機。
4	ロックアセンブリ フロアプレートラッチ キャリッジボルト¼ x ¾" ロックナット¼"	1 1 2 2	以下の要領でフロアプレートロックアセンブリを取り付ける2008 年度以降のモデル。
5	フードの取っ手 ボルト1/4 x 1-1/8" ワッシャ5/16" クランプ	1 2 2 1	フードに取っ手を取り付ける
6	ボルト5/16 x 1¼" リテーナナット 5/16" プッシュ・ナット	2 2 2	ベルトカバーを取り付ける。
7	ボルト5/16 x 1¼"	1	シートプレートを固定します.
8	安全デカルP/N 106-6754 安定性デカルP/N 138-8202 騒音デカルP/N 163-1842	1 1 1	ステッカーを貼り付けます。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に停車して駐車ブレーキを掛ける。
2. カッティングユニットを床面まで降下させる。
3. エンジンを止め、各部が停止するのを待ち、キーを抜き取る。
4. フードのラッチを外し、フードを開いて支持棒で固定する。

2

フードロックアセンブリを取り付ける

クボタエンジン搭載機

この作業に必要なパーツ

1	ラッチサポート
1	ラッチブラケット
1	ロックアセンブリ
1	ボルト5/16 x ¾"
2	ボルト5/16" x 2"
3	ロックナット5/16"

手順

1. フードの裏側を横切っている上後メタルフレームサポートを探し出す。
2. メタルフレームの左上のコーナー部にあるサポートの面に開けてあるドリル穴を探し出す。
3. ドリルビット5/16"を使用して穴を開ける。
4. ラッチサポートを取り付けるボルト5/16 x ¾"1本とロックナット5/16"を使用して 図 1のように取り付ける。
5. ラッチサポートの打ち抜き穴からフード面にセンター穴のマーキングをする。
6. ラッチサポートを外す。
7. ドリルを使ってフードプラスチックのマーキング箇所に小さい穴を開け、この穴を直径 25.4 mm に拡大する。
8. ラッチサポートから打ち抜き部を外す。
9. ラッチサポートをフレームに取り付けるボルト5/16 x ¾"1本とロックナット5/16"を使用して 図 1のように取り付ける。
10. ロックアセンブリからロッキングナットを取り外す。
11. フードに開けた穴とラッチサポートにロックアセンブリを取り付ける。キャッチ部が車両前方を向くように通すこと図 1。
12. ロックアセンブリの底部にロッキングナットを取り付けて固定する 図 1。

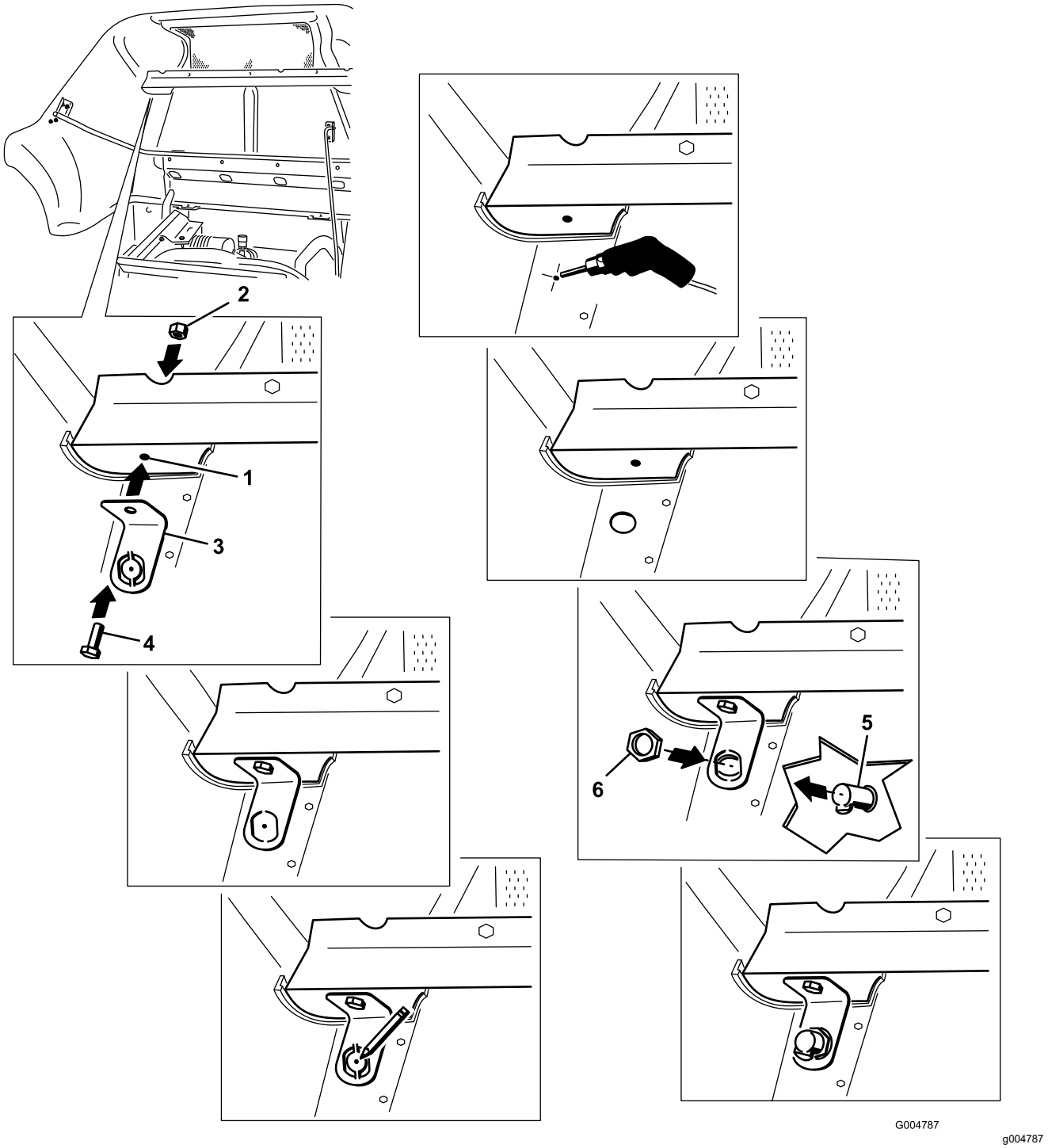


図 1

1. メタルフレームサポートの穴
2. ロックナット5/16"
3. ラッチサポート
4. ボルト5/16 x ¾"
5. ロックアセンブリ
6. ロッキングナット

13. 左側フレーム部材にラッチブラケットを取り付ける。ロックアセンブリの下の既存の穴に 図 2 のように取り付ける。

注 ラッチブラケットのスロットの中央にボルトをセットする。

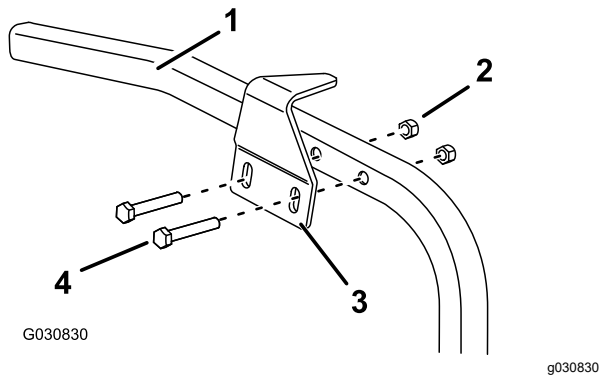


図 2

1. 左側フレーム部材
2. ロックナット5/16"
3. ラッチブラケット
4. ボルト5/16 x 2"

14. ラッチブラケットをフレーム部材に固定するボルト5/16 x 2"2本とロックナット5/16"2個を使用して図 2のように取り付ける。
15. フードを静かにおろして、ロックアセンブリがラッチブラケットがきちんと掛かるかどうか確認する。

注 うまく掛からない場合は、ラッチブラケットを固定しているボルトをゆるめてラッチの位置を変えて調整する。ボルトを本締めし、ラッチが正常に使えることを確認する。

3

フードロックアセンブリを取り付ける

ヤンマーエンジン搭載機

この作業に必要なパーツ

1	ラッチサポート
1	ラッチブラケット
1	ロックアセンブリ
1	ボルト¼ x ½"
2	ボルト¼ x ¾"
2	ワッシャ5/16"
3	ロックナット¼"

手順

1. フードの裏側を横切っている上後メタルフレームサポートを探し出す。
2. メタルフレームの左上のコーナー部にあるサポートの面に開けてあるドリル穴を探し出す。
3. ドリルビット5/16"を使用して穴を開ける。
4. ラッチサポートを 図 3のように取り付ける。

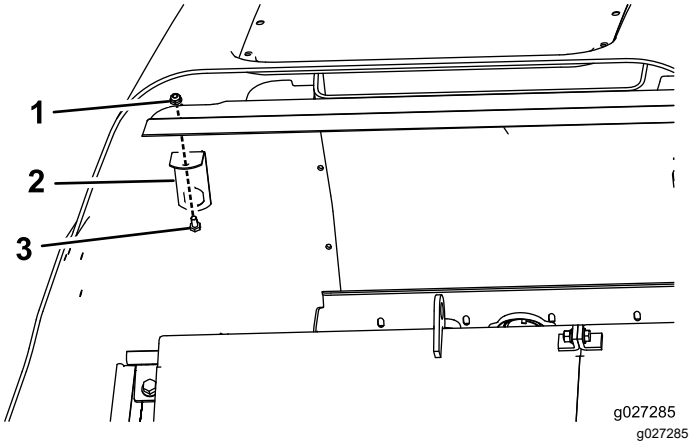


図 3

1. ボルト¼ x ½"
2. ラッチサポート
3. ロックナット¼"

5. ラッチサポートの打ち抜き穴からフード面にセンター穴のマーキングをする。
6. ラッチサポートを外す。

7. ドリルを使ってフードプラスチックのマーキング箇所に小さい穴を開け、この穴を直径 25.4 mm に拡大する。
8. ラッチサポートから打ち抜き部を外す。
9. ラッチサポートをフレームに取り付ける図 3。
10. ロックアセンブリからロッキングナットを取り外す。
11. フードに開けた穴とサポートラッチブラケットにロックアセンブリを取り付ける。キャッチ部が車両前方を向くように通すこと図 4。

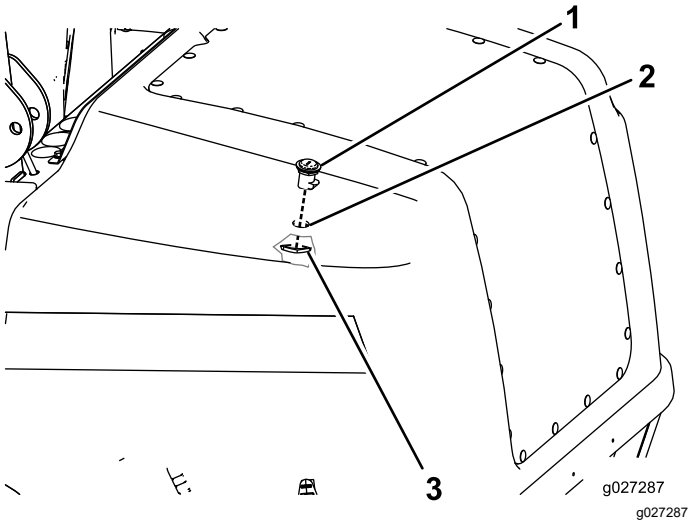


図 4

1. ロックアセンブリ
2. つめの穴
3. ロッキングナット

12. ロックアセンブリの底部にロッキングナットを取り付けて固定する図 4。
13. ブラケットラッチを、フード後部の下のフレームの左側に取り付ける図 5。

    注 キャッチブラケットのほぼ中央にボルトが来るようにしてください。

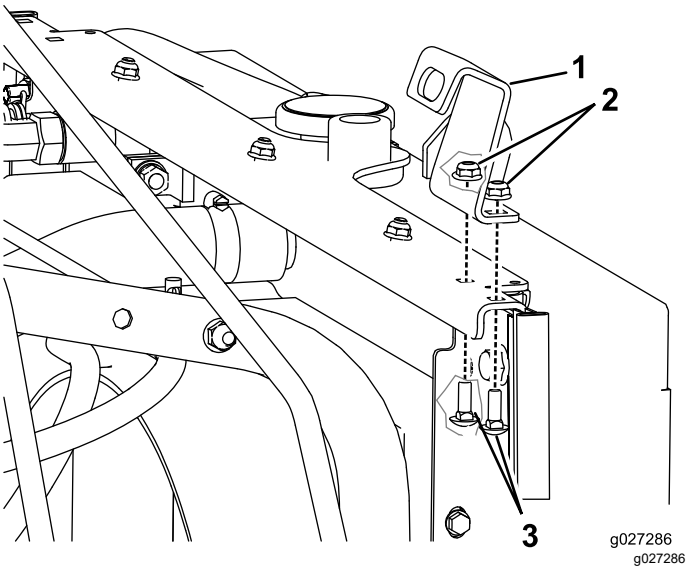


図 5

1. ラッチブラケット
2. ロックナット¼"
3. ボルト¼ x ¾"

14. フードを静かにおろして、ラッチがきちんと掛かるかどうか確認する。

    注 うまく掛からない場合は、ラッチブラケットを固定しているボルトをゆるめてラッチの位置を変えて調整する。ボルトを本締めし、ラッチが正常に使えることを確認する。

4

フロアプレートロックアセンブリを取り付ける

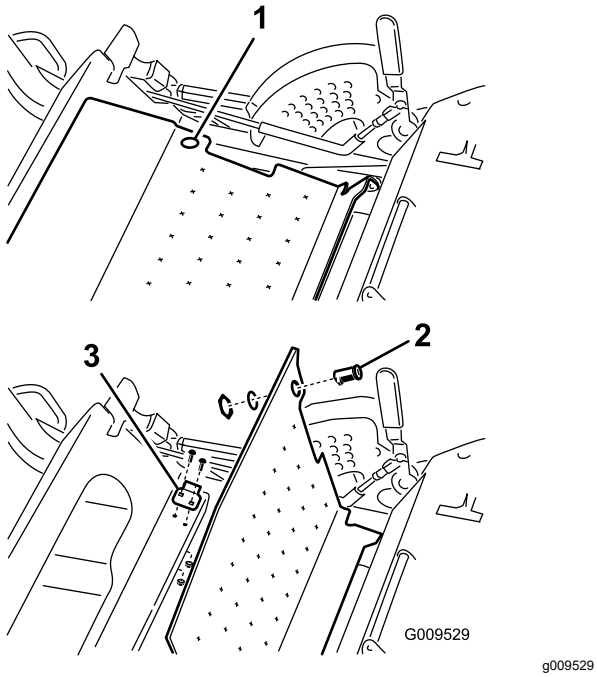
2008 年度以降のモデル

この作業に必要なパーツ

1	ロックアセンブリ
1	フロアプレートラッチ
2	キャリッジボルト¼ x ¾"
2	ロックナット¼"

手順

1. フロアプレートを持ち上げる図 6。



g009529

図 6

1. フロアプレートの穴
2. ロックアセンブリ
3. フロアプレートラッチ

2. フロアプレートラッチをフレーム図 6に取り付けるキャリッジボルト¼ x ¾"2本とロックナット¼"2個を使用する。
3. ロックアセンブリからロッキングナット2個を取り外す。
4. フロアプレートの穴にロックアセンブリを入れる。キャッチが左側を向くように入れること。
5. ロックアセンブリの底部にロッキングナットを取り付けて固定する。

   注 ラッチの取り付け穴は長穴スロットになっていてロックアセンブリの調整が可能です。

5

フードに取っ手を取り付ける

この作業に必要なパーツ

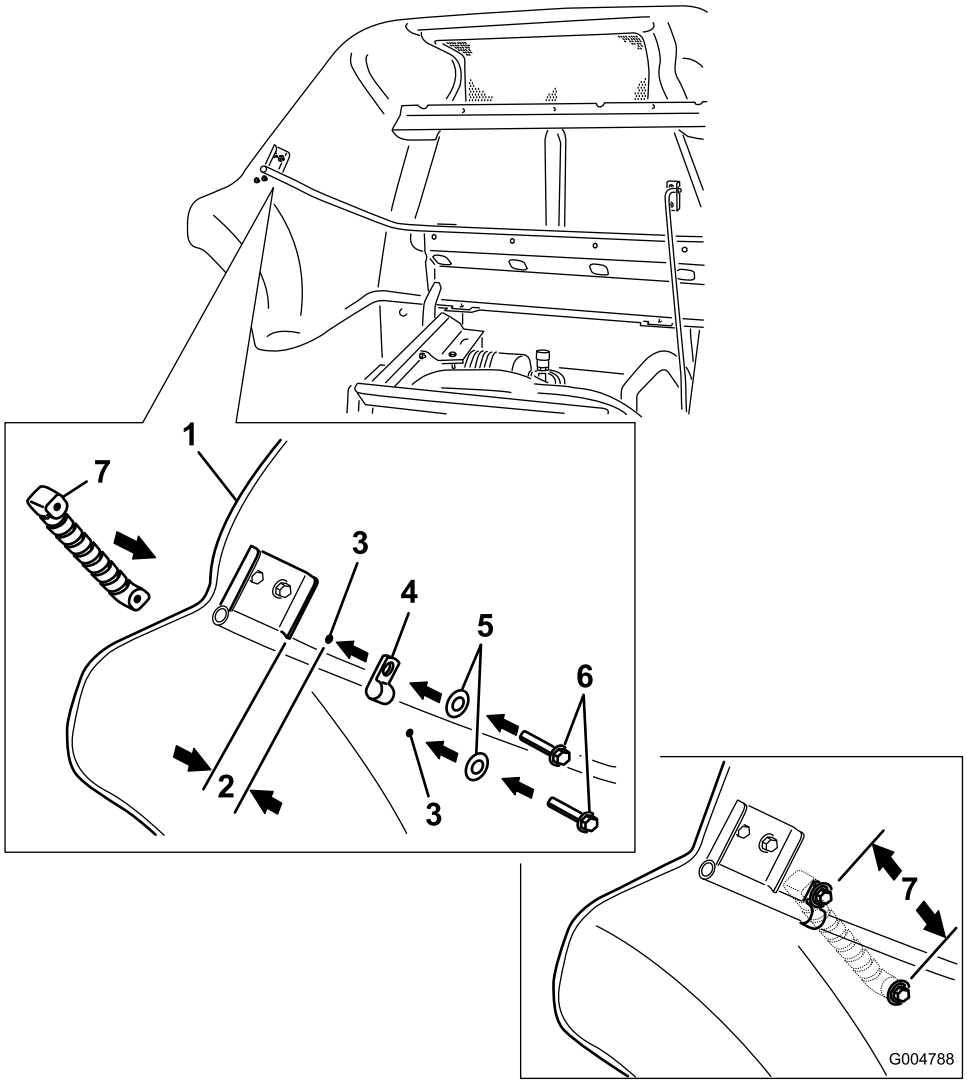
1	フードの取っ手
2	ボルト1/4 x 1-1/8"
2	ワッシャ5/16"
1	クランプ

手順

1. フードの左内側にあるフードサポートレールを探し出す。
2. サポートのエッジからレールに沿って 図 7のように 3.8 cm を測る。
3. この位置のレールにクランプを取り付ける。
4. クランプを型紙にしてフードに印をつけ、直径 8 mm の穴を開ける。
5. クランプ、ドリル穴、フードハンドルに、ワッシャ 5/16" とボルト1/4 x 1-1/8"を通す。
6. フードハンドルを 図 7 のようにおおよその位置に置いて、2番目のドリル穴の位置にマーキングする。

   注 2番目の穴は、最初の穴から 122 mm の距離に開けます。
7. ハンドルをずらしてマーキングを露出させ、この位置に直径 8 mm の穴を開ける。
8. もう1本のボルト¼ x 1⅛"にワッシャを通してフードに通す。
9. もう一組のワッシャ5/16"とボルト¼ x 1⅛"を使って、図 7に示すように、ハンドルをフードに固定する。

   注 ボルトを締め付ける。



g004788

図 7

1. フード
2. サポートのエッジからの距離38.1 mm
3. ドリル穴
4. クランプ
5. ワッシャ5/16"
6. ボルト1/4 x 1-1/8"
7. 穴と穴の距離122 mm

6

ベルト･カバーを固定する

この作業に必要なパーツ

2	ボルト5/16 x 1¼"
2	リテーナナット 5/16"
2	プッシュ･ナット

手順

注 この作業は左右のベルト･カバーのそれぞれに行います。

1. ベルトカバーを刈り込みデッキに固定しているハンドノブを外す。
2. ベルトカバーを取り外す。
3. デッキのブラケットの前側の穴にリテーナナットを取り付ける 図 8。

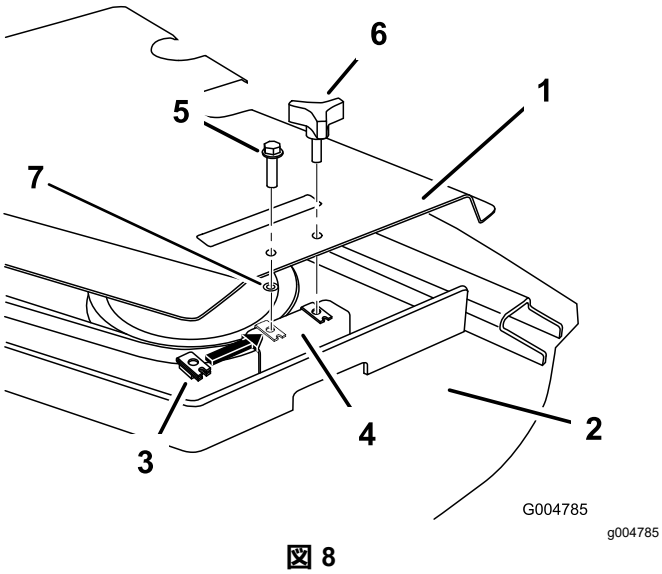


図 8

1. ベルトカバー
2. デッキ
3. リテーナナット
4. デッキブラケット
5. ボルト5/16 x 1¼"
6. ハンドノブ
7. プッシュナット

4. ベルトカバーを取り付けるボルト5/16 x 1¼"1本とプッシュナット5/16"を使用して 図 8のように取り付ける。
5. ハンドノブを取り付ける。

7

シートプレートを固定する

この作業に必要なパーツ

1	ボルト5/16 x 1¼"

手順

1. シートプレートに固定用のボルトを取り付ける。
2. シートプレートの右前側、マニュアル入れの前にある穴を探し出す。
3. 穴にボルト5/16 x 1¼"を取り付けてシートプレートを固定する図 9。

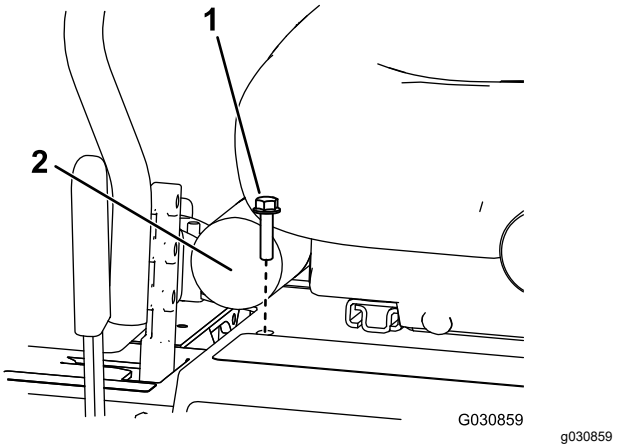


図 9

1. ボルト5/16 x 1¼"
2. マニュアル入れ

8

ステッカーを貼り付ける

この作業に必要なパーツ

1	安全デカルP/N 106-6754
1	安定性デカルP/N 138-8202
1	騒音デカルP/N 163-1842

安全ステッカーを貼り付ける

1. フード上のデカル貼り付け場所を十分にきれいにする図 10。

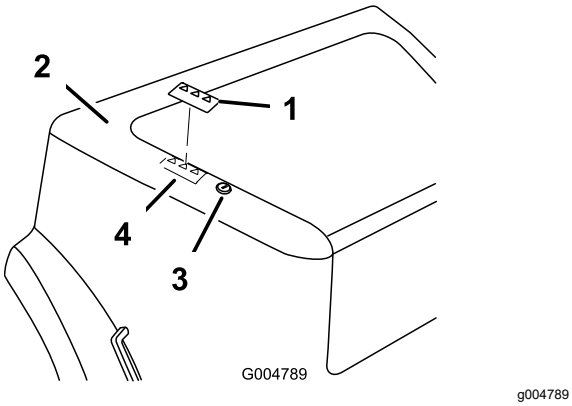


図 10

1. 安全デカルP/N 106-6754
2. フード
3. ロックアセンブリ
4. デカルの貼り付け位置

2. 貼り付け場所を水または石鹸水でぬらす。
3. 安全デカルの裏紙をはがし、図 10のようにデカルをフードに貼り付け、デカルの中央部から縁の方に外側に向かって押し広げるようにして貼り付ける。

横転警告デカル部分を貼り付ける

傾斜デカル部分一覧表

A	B	C
16度	17度	18度

2015 年度以降のモデル番号の構成表

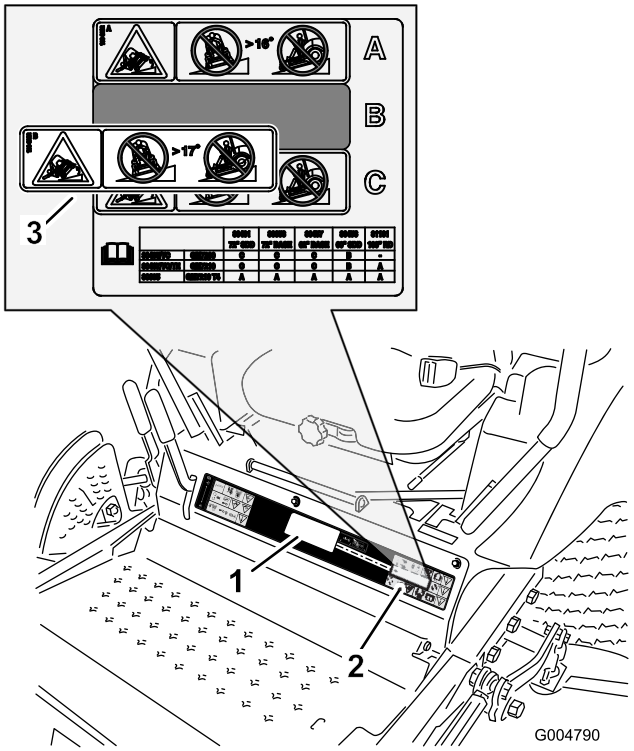
		30354	30353	30457	30456	31101
		72" SDD側方排出	72" ベースデッキ	62" ベースデッキ	60" SDD側方排出	100" SDD側方排出
30495/TC	GM7200 1105 クボタ	C	C	C	B	—
30487/TC/TE	GM7210 1105T クボタ	C	C	C	B	A
30695	GM7210 T4	A	A	A	A	A

2015年度以前のモデル番号の構成表

30360TE	GM7200、72" SDD - CE デッキ	C	C	C	B
30363TE	GM7210、72" SDD - CE デッキ	C	C	C	B
30461	GM7200、25馬力未満 72" ベースデッキ	C	C	C	B
30464	GM7210、T4i 適合72" ベースデッキ	C	C	C	B
30467	GM7200、25馬力未満 60" SDD	C	C	C	B
30468	GM7210、T4i 適合60" SDDデッキ	C	C	C	B
30462	GM7200、25馬力未満 62" ベースデッキ	C	C	C	B
30465	GM7210、62" ベースデッキ	C	C	C	B

網掛け太字はそのモデルの標準構成です。

1. 傾斜デカル部分一覧表とモデル番号別構成表2種類を使用して、安定性デカル138-8202の転倒危険表示箇所探し出す。
2. 既存のデカル部分のうち、安定性デカルを貼り付ける場所を十分にきれいにする図 11。



g349799

図 11

1. 転倒危険表示箇所 安定性デカルP/N 138-8202
2. 既存のステッカー
3. 対応する転倒警告ステッカーを、この既存のステッカーの上から貼り付ける。

3. 貼り付け場所を水または石鹸水でぬらす。
4. 部分デカルの裏紙をはがし、図 11のように既存デカル対応部分に貼り付け、デカルの中央部から縁の方に外側に向かって押し広げるようにして貼り付ける。

騒音警告部とCE 用整備デカル部を貼り付ける

音力デカル部分一覧表

A	B	C	D	E
101dBA	102dBA	103dBA	104dBA	105dBA

2015 年度以降のモデル番号の構成表

		30354	30353			30457		30456	31101
		72" SDD 側方排出 - CE	72" ベースデッキ			62" ベースデッキ		60" SDD 側方排出	100" SDD 側方排出
			ガーディアンリサイクラ	ファインリサイクラ	RD後方排出	ガーディアンリサイクラ	RD後方排出		
30495/TC/TE	GM7200 1105 クボタ	D	A	D	B	B	B	E	E
30487/TC/TE	GM7210 1105T クボタ	C	B	B	B	B	B	E	E
30695	GM7210 ヤンマー搭載機	C	C	C	B	B	A	D	C

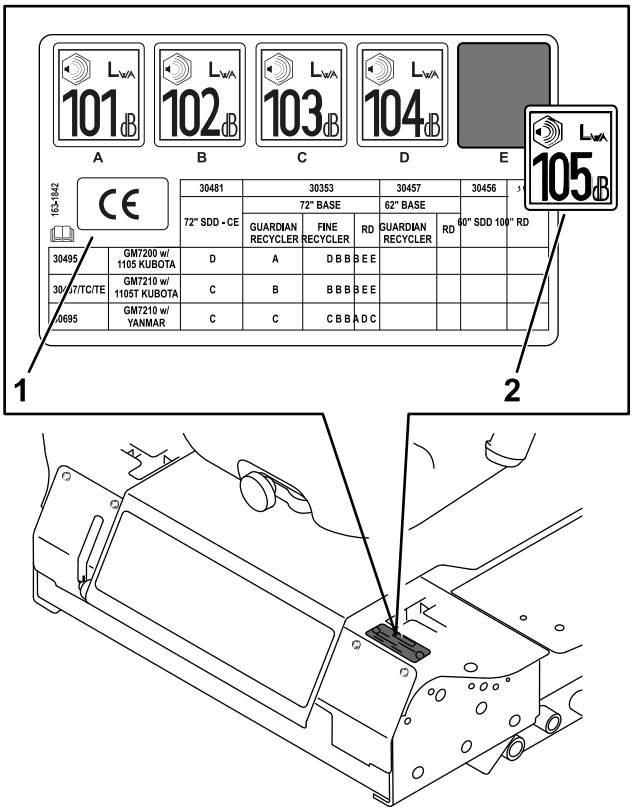
2015年度以前のモデル番号の構成表

30360TE	GM7200、72" SDD - CE デッキ	D	A	D	B	B	B	E
30363TE	GM7210、72" SDD - CE デッキ	C	B	B	B	B	B	E
30461	GM7200、25馬力未満72" ベースデッキ	D	A	D	B	B	B	E
30464	GM7210、T4i 適合72" ベースデッキ	C	B	B	B	B	B	E
30467	GM7200、25馬力未満60" SDD	D	A	D	B	B	B	E
30468	GM7210、T4i 適合60" SDDデッキ	C	B	B	B	B	B	E
30462	GM7200、25馬力未満62" ベースデッキ	D	A	D	B	B	B	E
30465	GM7210、62" ベースデッキ	C	B	B	B	B	B	E

網掛け太字はそのモデルの標準構成です。

上記の数値には不確定値kとして 1dBA が含まれています。音力レベルの確認は、ISO 11094 に定める手順に則って実施されています。

1. 音力デカル部分一覧表とモデル番号別構成表2種類を使用して、貼り付け用音力デカル163-1842の部分を探し出す。
2. 規制デカルの表面部分、およびこれから騒音デカルとCEデカルを貼り付ける場所左側走行コントロールレバーの隣を十分にきれいにする図 12。



g573701

図 12

1. CE 規制表示部分 - 騒音デカルP/N 163-1842
2. 音力表示部分 - 騒音デカルP/N 163-1842

3. 貼り付け場所を水または石鹸水でぬらす。
4. 音力部分デカルの裏紙をはがし、図 12のように既存デカル左側走行コントロールレバー付近の対応部分に貼り付け、デカルの中央部から縁の方に外側に向かって押し広げるようにして貼り付ける。
5. 騒音デカル 163-1842図 12の CE 表示部の裏紙をはがし、既存デカルの上の適当な場所に貼り付け、デカルの中央部から縁の方に外側に向かって押し広げるようにして貼り付ける。

メモ



Count on it.